

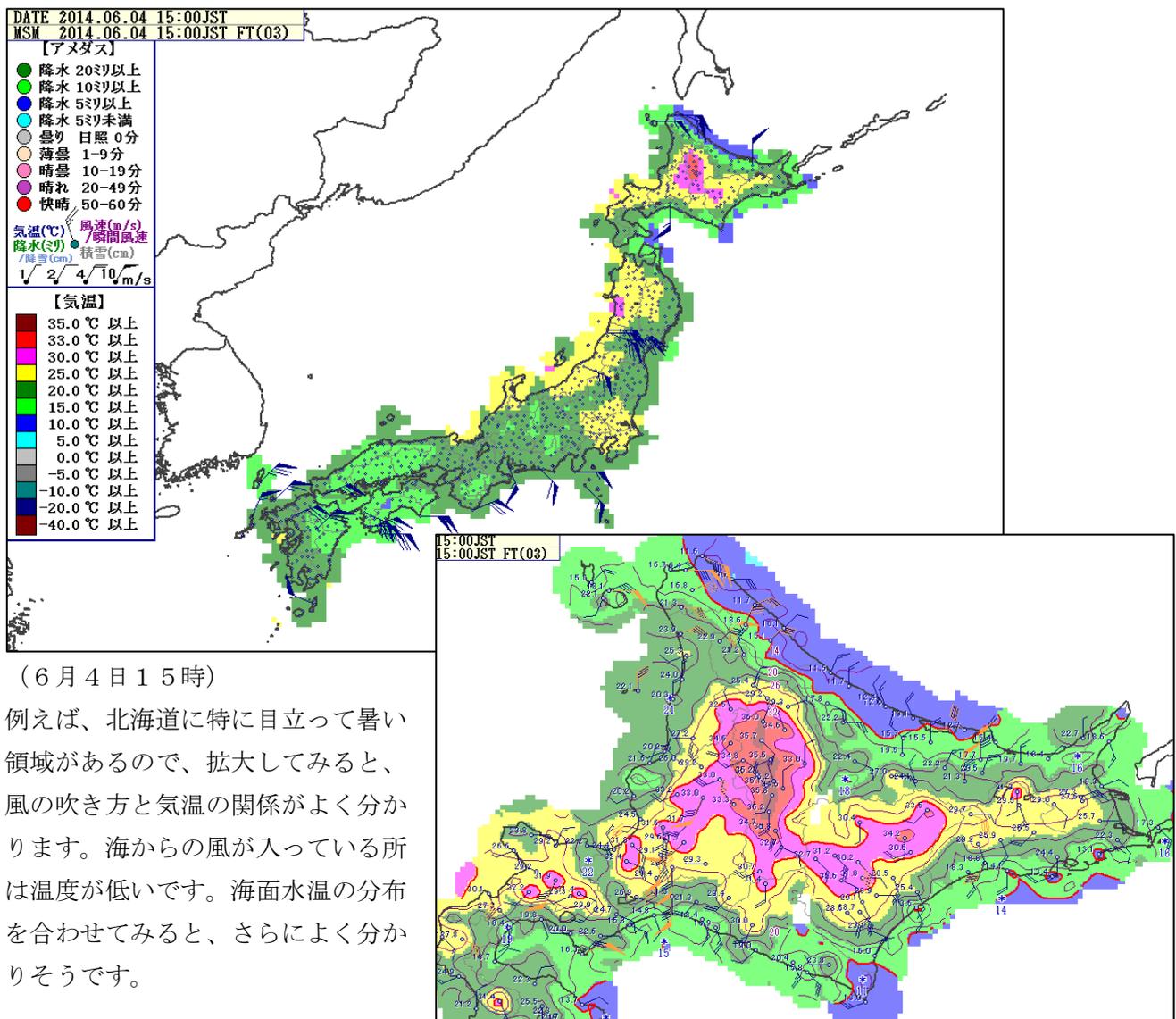
<どこがヒートアイランド?>

周りよりアツイ、周りより寒い、風の観測と合わせて、原因を探そう。

①お日さまマークの「表示要素選択」から、アメダス観測の「気温」「風羽（瞬間も）」、5 kmメッシュの「気温」「着色あり」を選択



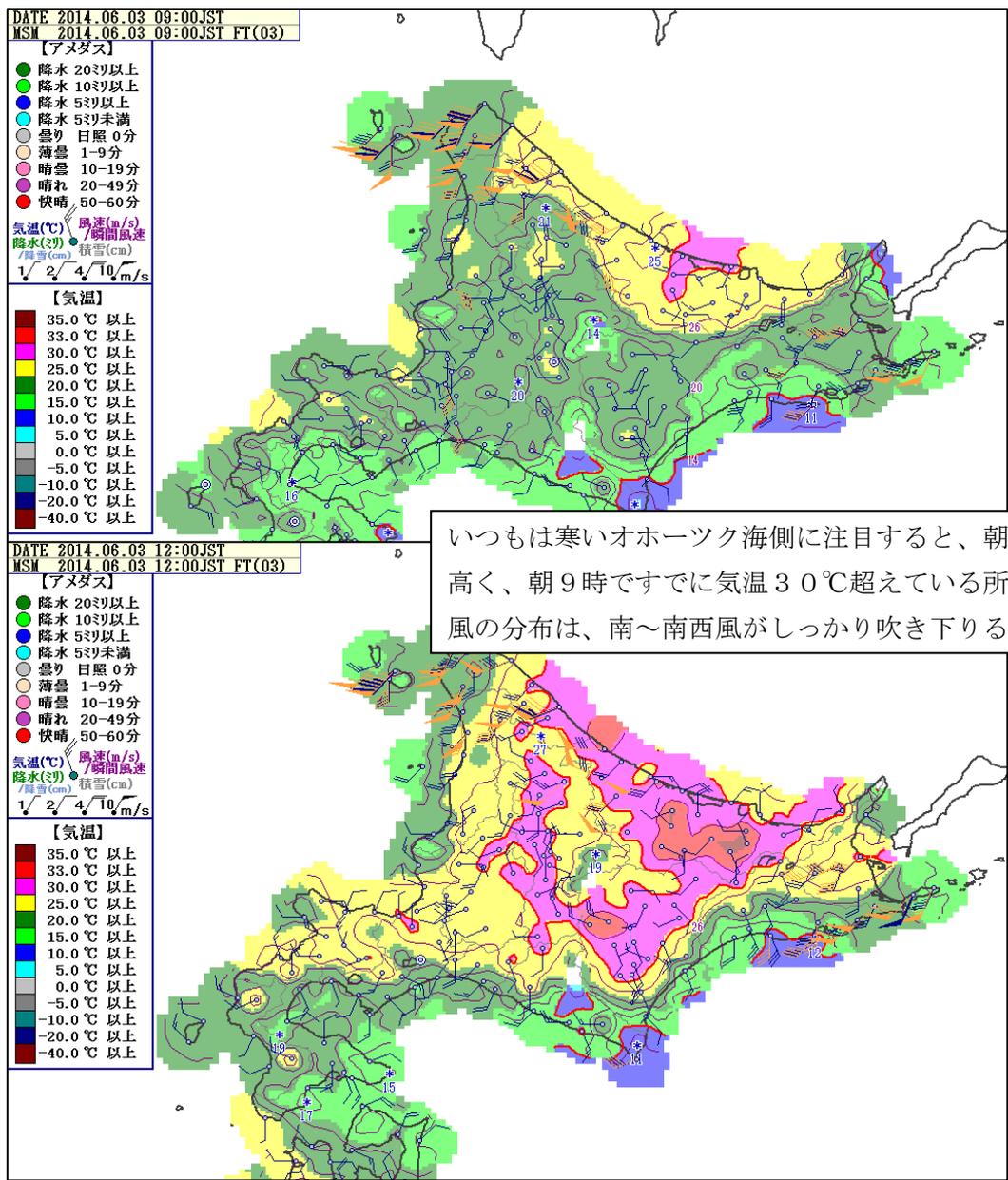
②等値線だけでなく着色することで、どこに熱い空気があってどこに冷たい空気があるか一目瞭然



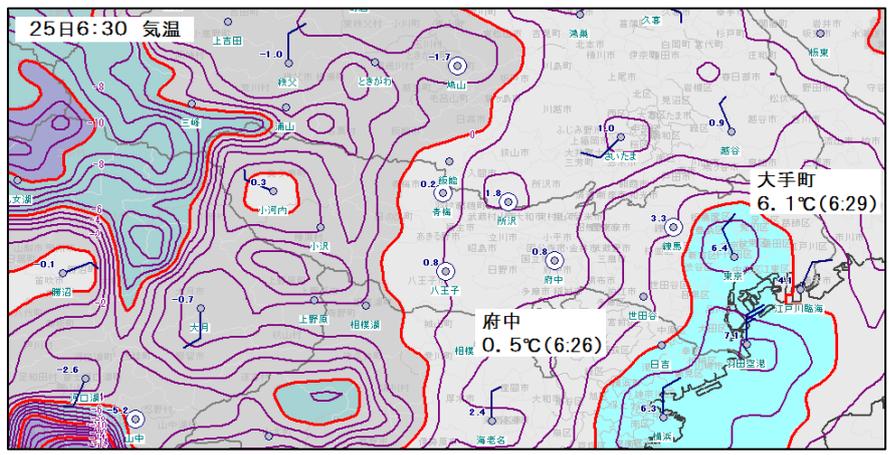
(6月4日15時)

例えば、北海道に特に目立って暑い領域があるので、拡大してみると、風の吹き方と気温の関係がよく分かります。海からの風が入っている所は温度が低いです。海面水温の分布を合わせてみると、さらによく分かりそうです。

④フェーン現象があったのではないかと、6月3日（上：9時 下：12時）



⑤例えば、都市部のヒートアイランド現象も分かる。（冬の早朝）



⑥で高度補正すると、高高度のせいで気温が低い所も、同じ高度で比べることで、純粹に熱の偏りが分かります。(6月4日15時の事例と同じ日時)

